

# 東京iCDGフォーラム

令和8年(2026年)1月24日(土)13:30~16:20・25日(日)13:00~17:30  
(開場 13:00)(開場 12:30)

会場

## 東京都庁第一本庁舎5階大会議場

主催

東京都保健医療局

## 大会プログラム 1日目

|       |  |
|-------|--|
| 13:30 | 都知事挨拶(ビデオメッセージ)  |
| 13:35 | 開会挨拶 賀来満夫氏(東京iCDC所長)   |
| 13:40 | 専門家による講演   |
|       | <b>注意したい子供の感染症</b>   |
| 1     | 川上 一恵先生(東京都医師会副会長/かずえキッズクリニック院長)<br>子供の注意すべき感染症について、具体的な対策を紹介します。<br>小児科受診のタイミングや受診のコツもお話します。  |
|       | <b>子供の免疫力を高める生活習慣</b>  |
| 2     | 石田 裕美先生(女子栄養大学)<br>楽しく食べて感染症に負けないからだをつくる－子どもの”食べる力”をどう育てるか－<br>感染症に負けない子どもの体づくりと食事などをわかりやすくお話します。  |
|       | <b>子どもが集まる施設における集団感染対策</b>   |
| 3     | 安岡 圭子先生(多摩府中保健所)<br>幼稚園、保育園等、子供が集まる施設で集団感染した場合に、<br>施設や保健所でどのような対策が行われるのか、具体例を交えてお話しします。   |
| 15:00 | 休憩   |
| 15:15 | 庄司智春さんと専門家によるトークショー  |
|       | 庄司智春さんと専門家によるトークショー及び都民からの質問コーナー<br>3児の父である庄司智春さんの子育てライフをお聞きつつ、<br>子育て中の親目線で子供と感染症に関する質問を登壇された専門家の方に問い合わせます。<br>事前に皆様から寄せられた質問について、専門家がお答えします。 |
| 16:00 | ポスターコンクール表彰式   |
| 16:15 | 閉会挨拶 山田忠輝氏(保健医療局長)   |
| 16:20 | 終了   |



アクセス

# 東京都庁第一本庁舎

東京都新宿区西新宿2丁目8-1

## 最寄駅からのアクセス

- 都庁前駅(都営大江戸線) .....徒歩1分  
新宿駅(JR線・小田急線・京王線)西口 .....徒歩10分  
西新宿駅(東京メトロ丸ノ内線) .....徒歩7分



会場入り口は  
都庁第一本庁舎  
北側です

# 大会プログラム 2日目

13:00

主催者挨拶 成田 友代氏(東京都保健医療局技監)

13:05

座談会 ①薬剤耐性(AMR)

座 長／三鴨 廣繁氏(愛知医科大学大学院) 高橋 聰氏(札幌医科大学)

## 日本と世界の状況

1 大曲 貴夫氏(国立健康危機管理研究機構)

日本国内のAMRの現状と対策を紹介し、  
次に世界的なAMRの動向と課題等を解説します。

## 医療現場の現状と取組み

2 具 芳明氏(東京科学大学大学院)

病院や診療所でのAMRの現状とそのリスク要因を概説し、  
アウトブレイク事例や抗菌薬適正使用の取組みなども交えて解説します。

## 英国におけるAMR対策

3 アリシア・デミルジヤン氏(英国健康安全保障庁)

英国におけるAMRの現状と対策・取組を解説するとともに、  
国際的な活動についても紹介します。

14:35

休憩

14:45

座談会 ②リスクコミュニケーション

座 長／田中 幹人氏(早稲田大学政治経済学院) 小坂 健氏(東北大学大学院)

## パンデミック時のリスクコミュニケーション

1 武藤 香織氏(東京大学医学研究所)

コロナ禍に政府で対策に関わった経験を踏まえて、パンデミック初期のエビデンスが不十分なフェーズと、  
エビデンスが蓄積され始めた後のフェーズにおけるリスクコミュニケーションから学んだことを解説します。

## 平時のリスクコミュニケーション

2 奈良 由美子氏(放送大学)

新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく準備期の重要性や、海外の事例も踏まえた  
平時のリスクコミュニケーションの在り方等について、東京iCDCの活動内容も交えながら解説します。

## コロナ禍の現場を歩き続けて学んだ教訓

3 小嶋 修一氏(東北医科薬科大学)

様々な現場におけるコロナ対応の取材経験を踏まえて、メディアによる情報発信やその役割に加え、  
行政・専門家とメディアの連携などについて実例を交えながら考察します。

16:05

休憩

16:25

討論会～感染症対策においてそれぞれが果たす役割や連携のあり方、今後の方向性等～

座 長／脇田 隆字氏(国立健康危機管理研究機構) 賀来 満夫氏(東京iCDC)

登壇者／迫井 正深氏(厚生労働省・内閣感染症危機管理統括庁) 成田 友代氏(東京都保健医療局)

感染症に関する機関が、それぞれが果たす役割等を紹介した上で、  
ネクストパンデミックに向けた連携のあり方などについて議論します。

17:30

終了



東京iCDCフォーラム運営事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-6 並木橋ビル9階

【受付時間】9:00～17:00

TEL 03-5467-5172 MAIL [event@sec-japan.co.jp](mailto:event@sec-japan.co.jp)

当事業は東京都より委託を受け、ソフトウェアエンジニアリング株式会社が運営しています。